

特集「食」で結ぶ地域のオアシス



誰もがホッとできる場所を目指す 『こども食堂』

勝山サンプラザ2階の憩いの場「サンてらす広場」と「サンキッチン」。令和5年3月に国と市から改修費の補助を受けて市民が集える場所へとリニューアルされました。

このスペースを活用して、毎週土曜日に「こども食堂」が開催されています。多くの人で賑わう「こども食堂」は、どのような思いで行われているのか話を伺いました。



地域おこし協力隊 西谷 咲希 さん

information

こども食堂@サンキッチン

開催日▶毎週土曜日 10:30～14:00

※食事は11:30～

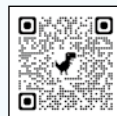
ところ▶勝山サンプラザ2階

費用▶大人 500円

高校生以下 無料

※1日70食限定

※予約不要



最新情報は
こちら

誰もが気軽に集まり笑顔になれる場所を

昨年、能登半島地震で勝山市に避難してこられた方の生活をお手伝いする中で、落ち込んでいる避難者が、みんなで食事をする自然と笑顔になる、つらい気持ちを忘れられる様子を目の当たりにしました。

その光景が忘れられなく、食事を通して笑顔になる一誰もが気軽に集まり笑顔になれる場所を勝山でも作りたいたいと思い活動を始めました。名前を「こども食堂」にしたのは、こどもたちにも気兼ねなく来てもらいたいと思ったからです。

こどもたちには地域の人と関わる楽しさを

こども食堂をはじめてから、毎回用意する食数が完売するほど、多くの方にご来場いただいております。来場者の皆さんには食事を通してコミュニケーションを取りながら楽しいひと時を過ごしてもらえればと思います。また、こどもたちには普段接することのない地域の方（ボランティアや高齢者など）と関わってほしいと思います。地域には様々な人がいることを経験しながら、地域の中で暮らし、成長している感覚を持ってもらえたらと思っています。

こどもたちのやってみたいを大切に

「料理を手伝いたい」「洗い物を手伝いたい」といった、こどもたちのチャレンジしたい気持ちを大切に、実際に経験できる機会を提供しています。

皿洗いをお手伝い！



イベントを実施
してくださる方
募集中！

食事だけじゃない！

楽しいイベントも開催！

昔遊び体験や木の廃材を使ったワークショップなど食事以外にも様々なイベントを開催しています。イベントの実施は地域の方々が協力。食事をしなくても楽しいひと時を過ごせるような場所になっています。

会場でインタビュー

とても楽しい場所なので、友だちと一緒に来ています。食事毎回とってもおいしく、特に親子丼がお気に入りです！



食事がおいしく、またこどもも含めいろいろな方とお話し、交流できて良い刺激になっています。



皆さんの笑顔がやがいに

今年の4月から調理などをお手伝いするようになりました。

来てくれた方から「ありがとう」と笑顔で言ってもらえた時、とてもやりがいを感じています。



ボランティアスタッフ
山内 喜代美 さん

多くの方に支えられて

『誰もがホッとできる場所』を目指して始めたこの活動は、調理をはじめ様々なイベントを開催して下さる地域の皆さん、料理で使う食材の一部を寄附して下さる榊中吉商店やつぐみ福祉会などの企業・団体、そして個人の皆さんに支えられて続けられています。運営に関わる方も、食堂に来られる方も誰もがホッとできるような場所を目指し、今後も活動を続けていきます。皆さんもお気軽にお越しください。

運営を手伝ってくださる方、野菜などをご提供いただける方は、西谷まで(☎080-4767-2354)ご連絡をお願いします。



寄附で応援！

9月28日、賛助会員の木下健一さんがお米を寄贈されました